

令和3年5月11日

市政記者クラブ様

経済局中央卸売市場本場管理課

担当：長坂、廣田 電話：671-1181

名古屋市中央卸売市場本場における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和3年5月11日（火）、名古屋市中央卸売市場本場内の青果仲卸業者の従業員1名が新型コロナウイルス陽性であることが確認されましたので、お知らせします。

なお、当該市場において、市場関係者はマスクの着用や手洗い、出勤前の発熱のチェック等体調管理を行うなど、感染防止対策を実施しており、取り扱っている食料品等への影響はありません。

1 患者

30歳代 男性

※5月10日（月）午前4時00分まで勤務。以降、出勤しておりません。

2 経緯

5月10日（月） 出勤。発熱、倦怠感のため帰宅し、医療機関を受診、PCR検査を受検

5月11日（火） 新型コロナウイルス陽性と判明

3 本場における対応

- ・当該従業員が利用した市場内施設については、5月11日（火）に消毒作業を行います。
- ・市場内事業者に対し、改めて感染防止対策の徹底を要請したうえで、業務を通常どおり行っています。

※患者・ご家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご協力をお願いします。

● 厚生労働省の新型コロナウイルスに関するQ & A（関連事業者の方向け）
令和2年7月29日時点版

1 食品等取扱い事業者の方へ

問1 食品を介して新型コロナウイルス感染症に感染することはありますか？

新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は飛沫感染と接触感染であると考えられています。2020年5月1日現在、食品（生で喫食する野菜・果実や鮮魚介類を含む。）を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていません。

製造、流通、調理、販売等の各段階で、食品取扱者の体調管理やこまめな手洗い、アルコール等による手指の消毒※、咳エチケットなど、通常の食中毒予防のために行っている一般的な衛生管理が実施されていれば心配する必要はありません。WHOは、一般的な注意として、生あるいは加熱不十分な動物の肉・肉製品の消費を避けること、それらの取り扱い・調理の際には、交差汚染予防のために注意すること、としています。

※手指の消毒は、作業前、用便後、生鮮の原材料や加熱前の原材料を取り扱う作業を終えた後などが、食品衛生上の危害の発生を防止するために重要です。